

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
疾病の成り立ち14							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名		実務経験		
鍼灸学科・昼間部	3年	4期	大島 恒				
分野区分	教育課程		講義形式	単位	コマ数		
専門基礎分野	疾病の成り立ち、予防及び回復の促進		座学	1	10		
科目概要							
鍼灸師として必要な疾患の知識を定着させ、鑑別ができる応用力を身につけるため、1、2年次に学んだ専門基礎・専門分野を中心として、教科を横断した学習を行う。							
目標							
一般目標(GIO) 本講義を学習することで達成されるべき目標	臨床医学の各論として、外傷、その他の整形外科疾患、皮膚科疾患、眼科疾患、耳鼻科疾患、精神科疾患、心療内科を理解する。						
	到達目標(SBO) 一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)	1.授業で取り上げる各疾患について、その原因を説明できること 2.授業で取り上げる各疾患について、その病態を説明できること 3.授業で取り上げる各疾患について、その症状・所見を説明できること 4.授業で取り上げる各疾患について、上記以外の特徴や注意すべき事柄を説明できること					
履修に必要な予備知識や技能							
疾病にいたる過程では、何らかの解剖学的あるいは生理学的な異常をともなっていることが多い。このため疾病の病態の理解には、解剖学、生理学、病理学で学んだ知識が不可欠である。							
教科書・参考書							
東洋療法学校協会編「臨床医学各論」医歯薬出版、大島恒著「臨床医学各論テキスト」自費出版							
受講上の注意							
授業で取り上げる疾患について、解剖学、生理学、病理学で学んだ知識にもとづいて病態を理解するように務めること。							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)	100						100
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物		
第1回	皮膚科疾患			314-316	配布プリント、筆記用具		
第2回	眼科・耳鼻科疾患			316-322	配布プリント、筆記用具		
第3回	精神科・心療内科疾患外傷			322-326	配布プリント、筆記用具		
第4回	外傷			173-178	配布プリント、筆記用具		
第5回	スポーツ外傷・障害①			179-183	配布プリント、筆記用具		
第6回	スポーツ外傷・障害②			183-186	配布プリント、筆記用具		
第7回	胸郭出口症候群			186-187	配布プリント、筆記用具		
第8回	その他の整形外科疾患			187-192	配布プリント、筆記用具		
第9回	期末試験				筆記用具		
第10回	試験の解答と解説				配布プリント、筆記用具		
実務経験と本講義との関連について							
メールアドレス							
ooshima-t@nihonisen.ac.jp							